

キャラクター設定

ゲーム内では基本的に下の名前カタカナ表記

本名 ホンミョウ

学年・年齢 性別 一人称/二人称

- ・ 性格
- ・ 現在の状況
- ・ シークレット情報(ルートによって判明したり、あとから分かったりすること)
- ・ 他のキャラクターとの関係性

日谷 京 ヒノヤ ケイ

中2 男 オレ/お前

性格

・ ガサツで大雑把だが面倒見がいい。口が悪い。体を動かすのが好きで運動神経がいい。学校の成績は上の方で、結構真面目。責任感が強く、頼られると断れない。白黒思考で、思い込みが激しい一面もある。

現在の状況

・ 4年前から父が単身赴任で海外出張中。母はケイが4年生の時から失踪している。生活費は毎月父親から振り込まれている。自宅は一軒家で今はケイのひとり暮らし。レイがよく遊びに来る。生活能力が低く、ほぼカップ麺生活で部屋も散らかっている。

シークレット情報

・ 双子の妹が居たが、小学3年生の時に事故で亡くなっている。二人で遊んでいた時に、ケイが蹴ったボールを追いかけて妹が道路に飛び出して亡くなったので、自分を責めている。事故後母親の様子がおかしくなり、事故の1年ほど後から失踪した。

他のキャラクターとの関係性

- ・ レイ 妹の事故後に落ち込んでいた時にレイから声をかけてくれて仲良くなった。お互いに親友で家族だと思っている。レイのためなら何でもできる。
- ・ ミコ 亡くなった妹と重ねて見ている。天真爛漫で無邪気な性格が似ている。今度こそ兄として守らなければならない。

晴野 美言 ハルノ ミコト(作中ではミコ、本人も本名を知らない)

9歳 女 妾/お主

性格

・元来は天真爛漫で好奇心旺盛だが教団では静かで大人しかった。幼すぎる一面と、何かを諦めたような達観した一面が共存している。自分を神だと自認しており、教団ではそう育てられてきた。外の世界に強い興味を抱いており、閉じ込められて生きるより、外で死にたいと思っている。

現在の状況

・ずっと教団の施設に閉じ込められていたが、何者かによって外に連れ出された。助けてくれた人物とは途中で離れ離れになり、山中の小さな神社に隠れていたところケイと出会う。

シークレット情報

・本当はただの少女で神でもなんでもない。生まれつきアルビノで、その稀有な見た目に目をつけられ、教祖によって攫われ、神として祀られるようになった。教団で閉じ込められていたのは、紫外線対策の面が強い。本人は自分の本名も年齢も、親も、アルビノだということも何も知らない。

他キャラクターとの関係性

・ケイ 自分を救ってくれたかつ、初めて自分を家族だと言ってくれた人物。ケイの前では年相応の子供で居ることが出来る。

・カナメ 友人。とても懐いていて、一緒に遊ぶのが楽しい。いっぱい家に来て欲しいと思っている。

雨切 零 アマギリ レイ

中2 男 俺/君

性格

・クールに見えるが天然。好きな人とそうでない人に対する対応の差が激しい。懐くと可愛いが、そうでない時は基本的に人に警戒態勢で怖め。勉強面での頭は良くないが、地頭は良い。ケイの家によくご飯や、お菓子を作りに行っており、家庭的な一面があ

る。

現在の状況

・ケイがミコを拾っていてとても驚いていると同時に、今後の対応を決めあぐねている。教団と友情の板挟みでどちらにも嘘をつかなければならないのが心苦しい。ケイに全部話して助けて欲しいし、ミコから手を引いて早く元の生活に戻って欲しい。

シークレット情報

・レイの父親が、教団の教祖をしており、レイは連れ去られたミコ搜索の任を担っている。教団のおかげでいい生活ができているし、何か行動を制限されないため、ケイが巻き込まれるまでは教団に対し特に不満には思っていなかった。小学生の時にケイと仲良くなったのも父の命令で、娘を亡くして心身共に弱っているケイの母を教団に引き入れるためだった。

他キャラクターとの関係性

・ケイ 親友であり家族。最初に仲良くなったきっかけは父の命令だったが、今は本当の友情を築いている。ケイは尊敬できて、とても大切な人物。基本的に全部ケイが何とかしてくれるという信頼がある。

・アカネ ハヤテ 同じ教団で育った幼なじみだが、仲がいいわけではない。お互いに特に何も思っていない。

東雲 かなめ シノノメ カナメ

中2 女 うち/あなた

性格

・元気いっぱい、明るい。おっちょこちょいで、ドジっ子なところがある。裏表がなく、みんなに平等に接することが出来る。頭も運動もあまり得意ではないが、絵を描くことが好き。

現在の状況

・ケイとレイと同じクラス。ケイの家に遊びに行った際に、ミコと出会い仲良くなる。ミコと同じくらいの歳の子供たちと暮らしているので扱いになれている。可愛い妹ができた気分。

シークレット情報

- ・カナメが6歳の時に両親が交通事故で亡くなっていて、ずっと児童養護施設で暮らしている。カナメの暮らす児童養護施設は教団が出資して創設された施設で、カナメも経典を持っている。下っ端の施設なので子供たちに思想は染み込んでおらず、教団の存在もあまり知らない。

他キャラクターとの関係性

- ・ケイ 小学校はケイ、レイと別だが、中学に入学後、ケイも交通事故で親族を亡くしているという噂を聞いて勝手に親近感を感じ仲良くなりたいと思っている。学校でよく話しかけに行く。
- ・ミコ 神と自称していたり、額の模様に見覚えがあったりするが特に詮索はしない。ミコちゃんはミコちゃん、可愛い妹。

風見 茜 カザミ アカネ

中2 女 私/君

性格

- ・おしとやかで上品。普段はミステリアスな雰囲気で大人数っぽいけど、素は優しくて年相応の女の子らしい可愛い性格。兄であるハヤテのことが大好きで、極度のシスコン。ハヤテが幸せになることだけをずっと祈っている。兄の前では恋する乙女のような言動や行動をとる。

現在の状況

- ・ミコが10歳になる時に、儀式と称してミコが処分されてしまうことを知り、ハヤテと共にミコのことを教団から逃がそうとしたが、途中で離れ離れになってしまった。その後、ミコがどうなったのか身を案じていた。ケイの家にミコがいることが分かりケイに接触をするが、教祖の息子であるレイが近くにいることが多いため行動を起こせずにいる。レイのことは信用していない。ケイにミコを守る力があるのか、本当に助けられるのかを見極めている。

シークレット情報

- ・ミコの世話係を命令されてずっとミコの面倒を見ていた。無駄な会話や接触は禁じられていたため、淡々と接するだけであつたがずっと狭い部屋に閉じ込められている幼い少女に情が湧いた。兄から儀式としてミコが殺されることを伝えられ、助けたいと思っ

たを信者は基本的に顔を隠す決まりなので、ミコは世話係や逃がしてくれた人物が風見兄妹だと知らない。

風見 颯 カザミ ハヤテ

高3 男 僕/君

性格

・